

都民版

都内版編集室
中央区銀座
6の17の1
読売新聞東京本社内
〒104-8243
電話(3217)1465
1466
FAX(3217)1468
tomin@yomiuri.com

都民版広告
(5226)9925
折込チラシ
0120-03-4343

購読申し込み
0120-4343-81

少年女子B100障害で3位となった沢田選手(調布市の味の素スタジアムで)



少年女子100障害 沢田イレーネ

陸上少年女子B100障害ハードル決勝で、文京高1年の沢田イレーネ・オギモング選手(15)は3位に入賞したが、満足できず、控室で人目をばばからず声をあげて泣いた。

スタートは上出来だった。ピストルの合図に素早く反応すると、最初のハードルに向かってぐんぐん加速。リズムに乗り、次々と

涙の3位「次は日本一」

ハードルを越えていった。ところが、10台あるハードルのうち7台目を越えるあたりから足が上からなくなった。所属するKMC陸上クラブのコーチ・川口博正さん(43)は「昨年、練習中に腰を痛めてから、十分な練習が出来ていない。スタミナ不足が原因」と理由を明かした。

父はナイジェリア人、母は日本人で日本育ち。小学6年の時に母の勧めで陸上競技を始め、中学3年まで学生の日本記録を出したが、今夏の全国高校総体では準決勝で敗退。国体では雪辱を果たすつもりだった。レース後、涙ながらに答えた。「たくさん応援に励まされた。出来ることをやって、次こそは日本一になる」

第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」は6日、17競技が行われ、東京勢は、フェンシング少年男子フルレで8年ぶり2度目の優勝を飾ったほか、馬術の成年男子タービーで細野茂之選手が優勝した。大会は残すところあと2日。7日はバスケットボールやフェンシングの決勝が行われる。



第68回国体
スポーツ祭東京2013

フェンシング(左)を飛ばす余裕すらあった。3人は、松山恭助選手(16)、兄弟の敷根章裕(17)、崇裕(17)と語った。

フェンシングは注目されている。7年後の東京五輪に向けて勝ちたい」と語った。



明日も開催
●30回 かつば橋が、今年も日本を盛り上げます!
●期間 10/14まで(10時~17時)
●場所 かつば橋道具街(金竜公園、台東区生蓮寺)
●お問い合わせ 03-5777-8600
kappabashi.or.jp

就労支援センター
二茶にきょう開設
世田谷区の就職支援の拠点として、区は7日から、「三軒茶屋就労支援センター」を同区太子堂の世田谷産業プラザ内に開設する。若者や女性の支援に力を入れるという。

同センターはカフェのような広々とした作りで、キベーカーと一緒に入りやすいよう広々とした「三軒茶屋就労支援センター」の女性コーナー